
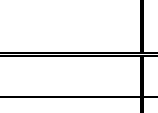
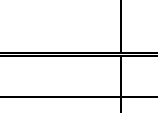
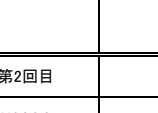







		平成23年度								平成24年度				
		第1四半期	第2四半期		第3四半期		第4四半期		第1四半期		第2四半期			
		第1回	第2回	第3回	第4回			第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
現地調査	回数													
	調査日	H23.6.18	H23.8.1	H23.9.22	H23.10.12			H24.2.14	H24.3.1	H24.5.21	H24.6.14	H24.7.18	H24.8.9	H23.8.28
福島第一原子力発電所	目的	<p>○「事故の収束に向けた道筋」ステップ1(2か月目)の進捗状況(処理水一時貯蔵タンク等)を確認した。</p> <p>○今後の課題として、汚染水の浄化汚泥の処理、雨水流入による汚染水の低減対策、高線量瓦礫の撤去と処理実施を求めた。</p>	<p>○ステップ1の達成状況、ステップ2の進捗状況(4号機燃料プール循環冷却装置等)を確認した。</p> <p>○地下水の流入により建屋内滞留水が増加しており、対策の着実な実施を求めた。</p>	<p>○ステップ2の進捗状況(1号機建屋カバー、ガレキ撤去状況等)を確認した。</p> <p>○ガレキや廃棄物の保管場所は発電所敷地に限られることから、中長期な課題としての検討を求めた。</p>	<p>○ステップ2の進捗状況(免震重要棟における集中遠隔監視システム等)を確認した。</p> <p>○炉注水設備損壊を想定した復旧訓練の状況を確認した。要員移動のルート確保、夜間における操作習熟等の課題への対応を求めた。</p>			<p>○凍結や接合部の緩みにより、放射性物質を含む水の漏えいが多数生じたことから、再発防止対策の実施状況を(保木材による凍結防止等)確認した。</p> <p>○2号機原子炉底部温度が故障により上昇したことから、温度監視の現状を確認した。</p>	<p>○4号機原子炉建屋上部のがれき撤去が進んだことから、損傷した建屋の健全性確認の取組状況、4号機使用済燃料プール及び共用プールの状況を確認した。</p>	<p>○4号機使用済燃料プール冷却設備の停止など、仮設設備でのトラブルが繰り返されたことから、4月13日に安全管理の徹底を申し入れ、5月18日に改善対策報告書が提出されたことから、その取組状況を確認した。(窒素ガス分離装置、4号機使用済燃料プール循環冷却システム等)</p>	<p>○東京電力が5月に実施した4号機原子炉建屋の健全性確認状況を確認した。</p> <p>○屋外に晒されるコンクリート鉄筋等の腐食、劣化への対策と、使用済燃料プールの冷却機能喪失事故を想定した外部影響について検討するよう求めた。</p>	<p>○4号機使用済燃料プールからの未照射燃料の取り出し状況を確認した。</p> <p>○取出した燃料の詳細点検の結果を、今後計画されている本格搬出作業の安全に確実に反映させるよう求めた。</p>	<p>○中長期ロードマップの進捗状況と、仮設設備の信頼性向上対策の進捗状況、共用プールでの燃料の保管状況を確認した。</p> <p>○作業の進捗状況については、以前の状況と写真で対比するなどにより、県民の目に見える形として、より積極的に情報提供することを求めた。</p>	      
	現地調査	回数		第1回目					第2回目					第3回
調査日			H23.8.10					H24.2.8					H24.8.9	
福島第二原子力発電所	目的		<p>○津波による浸水の被害と震災後の対応状況を確認した。</p> <p>○冷温停止を維持するための設備の復旧状況、地震や津波に対する緊急安全対策の実施状況が確認できた。</p>					<p>○復旧計画(1月31日)の進捗状況と1号機の高経年化対策の取組状況を確認した。</p> <p>○緊急安全対策(南側海岸の防潮堤等)の完了状況を確認した。</p>				<p>○復旧計画の進捗状況(4号機での冷温停止の安定維持に必要な本設設備への復旧作業の完了)を確認した。</p> <p>○4号機で9月に予定されている原子炉開放、燃料移動、炉内点検の計画について確認した。</p>		
	発生事象			台風通過による災害予防	説明不足が県民に不安を与えた	情報提供の遅れ	放射性物質を含む水の海域への流出	原子炉底部の温度上昇(温度計故障)			仮設設備での類似トラブル多発		1～3号機原子炉注水量低下	
国、東京電力に対する申し入れ	実施日		H23.9.21	H23.11.2	H23.11.4	H23.12.8	H24.2.12			H24.4.13		H24.8.31		
	内容		<p>○台風15号の本県通過に関し、福島第一原子力発電所の台風対策の徹底について、国と東京電力へ申し入れ。</p>	<p>○福島第一・2号機からキセノンが検出され、「臨界」報道されたことに関し、速やかな情報の開示、県民の不安解消のための情報提供について、国と東京電力へ申し入れ。</p>	<p>○キセノン検出に関する前日には既に事実を把握していたことから、速やかな情報の開示、県民への分かりやすい情報提供について、東京電力へ厳重抗議した。</p>	<p>○設備トラブルによる汚染水処理水の海域流出に関し、周辺環境への影響評価、再発防止対策等について、東京電力へ申し入れ。</p>	<p>○福島第一・2号機の原子炉底部の温度上昇(温度計故障)に関し、速やかな対策の実施、今後のリスクを含めた県民への情報提供について、東京電力へ申し入れ。</p>	<p>○仮設設備における類似トラブルの頻発に関し、①詳細点検と安全評価の実施、②早期発見と復旧対応等の安全管理の強化、③速やかな情報開示/分かりやすい情報提供について、併せて事業者指導の強化を図る。併せて5月18日に改善報告書を受理</p>		<p>○福島第一・1～3号機の原子炉注水量の低下事象に関し、パルメータ監視の強化と速やかな報告、早急な原因究明と冷温停止状態の安定的維持について、東京電力へ申し入れ。</p>				
会議開催	会議名				福島県原子力発電所労働者安全衛生対策連絡会議	原子力事故対応関係市町村会議				県・立地町合同の専門家を交えた説明聴取会		県・立地町合同の説明聴取会	通報連絡担当者会議	福島県原子力発電所労働者安全衛生対策連絡会議
	開催日				H23.9.14	H23.11.29				H24.6.28		H24.8.8	H24.9.3	H24.9.7
会議開催	目的				<p>○緊急作業の従事者の被ばく管理等について、東京電力から報告を受け、国(福島労働局、富岡労働基署、保安院)、立地町等との情報交換を実施した。</p> <p>○作業員の被ばく管理、労働安全衛生の確保に万全を期すよう、国と東京電力へ要請した。</p>	<p>○避難等の指示対象となった13市町村との情報共有を目的として、ステップ2の進捗状況や今後の安全確保対策に関して、保安院と東電から説明を受け、質疑等を実施した。</p>			<p>○「使用済燃料を仮保管する乾式キャスク仮保管設備」及び「4号機原子炉建屋の外壁の局所的な膨らみを考慮した耐震安全性」について、県と立地町の合同で専門家を交えて、東京電力から安全性に関する取り組みについて説明を聴取した。</p>		<p>○「瓦礫等の保管場所の増設」、「多核種除去装置(ALPS)の設備概要及び現地工事」及び「雑個体廃棄物焼却設備の設置」について、県と立地町の合同で、東京電力から安全性に関する説明を聴取した。</p>	<p>○原子力発電所に関する通報連絡の見直し(7月25日)後の運用状況、見直しにより追加または変更となった新たな連絡事項について、東京電力から説明を受け、意見交換を行った。</p>	<p>○作業員の被ばく管理状況や災害発生状況、APDの不正使用に対する再発防止対策等の取組について、東京電力と国(福島労働局、富岡労働基署、保安院、エネ庁)、立地町等との情報交換を実施した。</p> <p>○作業員の安全管理の徹底、人材の安定的な確保について、国と東京電力へ要請した。</p>	